



平成19年2月9日

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 日本ピラー工業株式会社

（コード番号：6490 東証・大証1部）

(URL <http://www.pillar.co.jp/>)代表者 代表取締役社長 岩波 清久
問合せ先責任者 経理部長 辻 寛和

TEL：(06)6305-2801

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：無

2. 平成19年3月期第3四半期の財務・業績概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	17,074	31.1	2,902	218.6	3,009	204.4	1,818	211.1
18年3月期第3四半期	13,021	10.5	910	63.2	988	60.5	584	60.2
(参考)18年3月期	18,483		1,764		1,829		1,042	

	1株当たり 四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	83	66	-	-
18年3月期第3四半期	28	59	25	49
(参考)18年3月期	48	65	43	35

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年3月期第3四半期	29,927		21,024		70.3	915	57	
18年3月期第3四半期	26,471		17,052		64.4	834	03	
(参考)18年3月期	26,718		17,791		66.6	867	91	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年3月期第3四半期	1,235		583		223		2,394	
18年3月期第3四半期	196		533		332		1,808	
(参考)18年3月期	1,209		747		710		1,971	

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

現時点において、当第3四半期の業績は概ね予想通りに推移しているため、平成18年11月15日に発表いたしました平成19年3月期通期の連結業績予想を変更しておりません。

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
	22,800		3,400		3,500		2,100	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 91円 45銭

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等に關するリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

平成19年3月期 第3四半期経営成績及び財政状態の概況（連結）

経営成績(連結)の進捗状況

当第3四半期の日本経済は米国経済の減速や個人消費の弱さなどの影響が懸念されたものの企業収益は好調さを持続し、設備投資の拡大や雇用環境の改善など国内民需に支えられ景気は緩やかな拡大基調で推移しました。

このような状況の中で、メカニカルシール、グランドパッキン・ガスケットなどのシール製品は保守需要の取り込み、新規案件の獲得、ノンアスベスト製品の拡販などにより売上高は前年同期を上回ることができました。またピラフロン製品も半導体・液晶関連業界向け製品並びに免震関連製品が順調に推移したことから前年同期を上回る売上高となりました。

この結果、当第3四半期の連結業績につきましては、売上高は170億74百万円（前年同期比31.1%増）となりました。

利益面では、半導体・液晶製造装置関連業界向けピラフロン製品の操業度が改善したため、営業利益及び経常利益はそれぞれ29億2百万円（前年同期比218.6%増）、30億9百万円（前年同期比204.4%増）となり、税引後の四半期純利益は18億18百万円（前年同期比211.1%増）となりました。

連結売上高を製品部門別に見ますと、MS製品部門（メカニカルシール製品部門）は44億2百万円（前年同期比11.9%増）、GP製品部門（グランドパッキン・ガスケット製品部門）は32億89百万円（前年同期比16.2%増）、PF製品部門（ピラフロン製品部門）は93億15百万円（前年同期比50.4%増）、その他部門（不動産賃貸）は67百万円（前年同期比7.7%増）となりました。

財政状態(連結)の変動状況

当第3四半期の財政状態は総資産が前連結会計年度末と比較して32億8百万円増加し、299億27百万円となりました。一方、純資産は前連結会計年度末と比較して32億33百万円増加し210億24百万円となりました。

その結果、当第3四半期の自己資本比率は前連結会計年度末の66.6%と比較して3.7ポイント上昇し、70.3%となりました。

当第3四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権及びたな卸資産が増加したものの、税金等調整前四半期純利益の増加、法人税等の支払額の減少により、12億35百万円の収入（前年同期は1億96百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは主に生産設備などの取得により、5億83百万円の支出（前年同期比9.2%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入金の返済及び配当金の支払により、2億23百万円の支出（前年同期は3億32百万円の収入）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前連結会計年度末と比較して4億23百万円増加し、23億94百万円となりました。

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 末 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)		前 第 3 四 半 期 末 (平成17年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%
流動資産	17,431	58.2	14,044	52.6	14,063	53.1
現金及び預金	2,726		2,303		2,140	
受取手形及び売掛金	10,421		8,436		8,094	
有 価 証 券	1,299		1,299		1,309	
た な 卸 資 産	2,602		1,580		1,783	
そ の 他	401		441		752	
貸 倒 引 当 金	19		16		17	
固定資産	12,496	41.8	12,674	47.4	12,407	46.9
有形固定資産	8,214	27.5	8,061	30.2	8,150	30.8
無形固定資産	97	0.3	111	0.4	127	0.5
投資その他の資産	4,183	14.0	4,501	16.8	4,130	15.6
資 産 合 計	29,927	100.0	26,718	100.0	26,471	100.0
(負 債 の 部)						
流動負債	6,783	22.6	4,510	16.9	5,108	19.3
支払手形及び買掛金	3,042		2,389		2,086	
短期借入金	863		560		1,495	
そ の 他	2,877		1,561		1,526	
固定負債	2,119	7.1	4,417	16.5	4,285	16.2
社債及び長期借入金	201		2,392		2,467	
退職給付引当金	1,322		1,386		1,397	
そ の 他	596		637		419	
負 債 合 計	8,902	29.7	8,927	33.4	9,394	35.5
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	-	-	-	-	24	0.1
(資 本 の 部)						
資 本 金	-	-	3,262	12.2	3,262	12.3
資 本 剰 余 金	-	-	3,062	11.5	3,062	11.6
利 益 剰 余 金	-	-	10,526	39.4	10,068	38.0
その他有価証券評価差額金	-	-	1,449	5.4	1,187	4.5
為替換算調整勘定	-	-	5	0.0	25	0.1
自 己 株 式	-	-	504	1.9	502	1.9
資 本 合 計	-	-	17,791	66.6	17,052	64.4
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	26,718	100.0	26,471	100.0
(純 資 産 の 部)						
株主資本						
資 本 金	4,268	14.3	-	-	-	-
資 本 剰 余 金	4,068	13.6	-	-	-	-
利 益 剰 余 金	11,949	39.9	-	-	-	-
自 己 株 式	524	1.8	-	-	-	-
株主資本合計	19,761	66.0	-	-	-	-
評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	1,261	4.3	-	-	-	-
為替換算調整勘定	1	0.0	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	1,262	4.3	-	-	-	-
純資産合計	21,024	70.3	-	-	-	-
負債及び純資産合計	29,927	100.0	-	-	-	-

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年12月31日〕		前第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成17年4月1日 至平成18年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	17,074	100.0	13,021	100.0	18,483	100.0
売 上 原 価	10,622	62.2	8,693	66.8	12,129	65.6
売 上 総 利 益	6,452	37.8	4,327	33.2	6,354	34.4
販売費及び一般管理費	3,550	20.8	3,416	26.2	4,589	24.8
営 業 利 益	2,902	17.0	910	7.0	1,764	9.6
営 業 外 収 益	147	0.9	106	0.8	118	0.6
受取利息及び配当金	53		38		41	
そ の 他	94		67		77	
営 業 外 費 用	40	0.2	28	0.2	53	0.3
支 払 利 息	12		17		23	
そ の 他	27		10		30	
経 常 利 益	3,009	17.7	988	7.6	1,829	9.9
特 別 利 益	34	0.2	10	0.0	15	0.1
特 別 損 失	10	0.1	4	0.0	4	0.0
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,033	17.8	994	7.6	1,840	10.0
法人税、住民税及び事業税	1,141	6.7	112	0.9	545	3.0
法 人 税 等 調 整 額	73	0.4	294	2.2	252	1.4
少 数 株 主 損 益	-	-	1	0.0	0	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,818	10.7	584	4.5	1,042	5.6

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別		
	当第3四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前第3四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
・営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,033	994	1,840
減価償却費	714	699	952
賞与引当金の増減額(減少：)	184	295	66
退職給付引当金の増減額(減少：)	64	71	82
受取利息及び受取配当金	53	38	41
支払利息	12	17	23
役員賞与	48	47	47
売上債権の増減額(増加：)	1,978	182	103
たな卸資産の増減額(増加：)	1,021	274	64
仕入債務の増減額(減少：)	652	144	438
その他の	372	18	137
小 計	1,435	1,293	2,713
利息及び配当金の受取額	50	35	39
利息の支払額	13	17	23
法人税等の支払額及び還付額(純額)	237	1,508	1,520
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235	196	1,209
・投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	12	551	552
有形・無形固定資産の取得による支出	559	505	713
その他の	11	523	518
投資活動によるキャッシュ・フロー	583	533	747
・財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少：)	375	762	169
長期借入による収入	-	200	200
長期借入金の返済による支出	252	284	371
配当金の支払額	327	339	363
その他の	20	5	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	223	332	710
・現金及び現金同等物に係る換算差額	5	13	26
・現金及び現金同等物の増減額(減少：)	423	384	222
・現金及び現金同等物の期首残高	1,971	2,118	2,118
・新規連結子会社の現金及び現金同等物期首残高	-	74	74
・現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,394	1,808	1,971

生産、受注及び販売の状況

1. 生産高

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	前連結会計年度
メカニカルシール	4,082	3,831	5,231
グランドパッキン・ガスケット	2,676	2,061	3,227
ピラフロン	9,720	5,639	8,408
合計	16,479	11,531	16,867

(注) 上記の金額はすべて販売金額で示しています。

2. 受注高

(単位：百万円)

	当第3四半期		前第3四半期		前連結会計年度	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
メカニカルシール	4,678	943	4,193	1,046	5,481	668
グランドパッキン・ガスケット	3,385	321	2,827	195	4,002	225
ピラフロン	9,372	1,345	6,450	978	9,388	1,288
合計	17,436	2,611	13,471	2,220	18,872	2,182

3. 販売高

(単位：百万円)

	当第3四半期		前第3四半期		前連結会計年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
流体制御関連機器事業						
メカニカルシール	4,402	25.8%	3,934	30.2%	5,601	30.3%
グランドパッキン・ガスケット	3,289	19.2%	2,828	21.7%	3,973	21.5%
ピラフロン	9,315	54.6%	6,195	47.6%	8,823	47.7%
計	17,007	99.6%	12,958	99.5%	18,398	99.5%
その他事業	67	0.4%	62	0.5%	85	0.5%
連結売上高	17,074	100.0%	13,021	100.0%	18,483	100.0%